

▶ **ワールド極真会館 垂水道場生**  
▶ **県大会で優秀な成績を収める**

5月14日、鹿児島市で第40回記念オープントーナメント鹿児島県空手道選手権大会が行われ、ワールド極真会館垂水道場生が優秀な成績を収めました。組手種目の初級小学男子の部（5年）で松浦煌大さん（水之上小）が優勝、小学女子の部（6年）で岩切茉莉愛さん（協和小）が準優勝、中学男子2・3年生の部（軽量級）で中村哲捷さん（桜島中）が3位入賞でした。岩切さんは「より技を磨き、次の大会では、優勝できるよう頑張ります」と話しました。皆さんの今後のご活躍を期待します。押忍！



▶ **垂水小学校で人権の花運動開会式**

5月15日、垂水小学校で「人権の花運動」開会式が行われました。この運動は、児童たちが協力し合って人権の花であるヒマワリを栽培・観察することで、相手の立場や気持ちを思いやる心、感謝する気持ちを大切にすることを目的としています。開会式では、同小学校児童代表で参加した6年生に、人権擁護委員から標語看板と記念品が手渡されました。ヒマワリの花のように、児童の皆さんが笑顔あふれ、素直で優しい心がよりいっそう育まれることを願っています。



▶ **令和5年度生涯学習**  
▶ **オープニングフェアが開催！**

5月14日、垂水市市民館で生涯学習オープニングフェアが開催されました。これは、生涯学習の1年間の始まりをつげる事業で、生涯学習市民講座や各地区公民館講座の開講式を行うものです。今年度は、着物着付け講座の竹澤美幸先生が、3種類の帯を用いた多様な帯結びを披露しました。受講生代表の挨拶で、卓球講座に参加する柚木文菜さん（垂水中央中2年）は「講座を受講して、もっと卓球がうまくなりたい」と抱負を話しました。皆さんの学びが充実したものになることを願っています。



▶ **花岡・垂水水協ソフトボールスポーツ**  
▶ **少年団が春季肝属地区大会で3位！**

5月14日、東串良町で春季肝属地区大会が行われ、花岡・垂水水協ソフトボールスポーツ少年団が3位入賞という成績を収めました。この大会で初めてホームランを打った、同団員の高月成太郎さん（垂水小4年）は「チームのみんなが喜んでくれてとてもうれしかったです。これからもたくさん練習して、チームの勝利に貢献できるよう頑張ります」と力強く話しました。皆さんの今後のご活躍を期待します。

**【団員大募集！体験練習随時受付中！】ご興味のある方は下記まで！**  
団員・体験練習の受付：岩元さん ☎090-9591-0791



▶ **垂水中央中学校生徒が**  
▶ **垂水市内で職場体験学習を実施！**

5月9日から11日までの3日間、垂水市内の各企業・施設等で垂水中央中学校の3年生による職場体験が行われました。本市では環境センターや消防署、市立図書館、垂水中央病院等さまざまな公共施設で職場体験を受け入れました。同校の生徒たちは仕事内容について勉強をしたり、実際に仕事を体験したりと真剣な姿勢で3日間取り組んでいました。今回の体験を通して、生徒の皆さんが将来どのような仕事に就きたいのか、考える手助けとなればと思います。夢や目標に向かってこれからも頑張ってください。



▶ **災害について親子で学ぼう**  
▶ **協和小学校で親子防災教室**

5月13日、協和小学校で親子防災教室が行われました。これは、災害に対する備えの大切さを学ぶために同小学校が企画したものです。当日は、県建設業青年会鹿屋支部の方々を講師に招き、がけ崩れの原因や避難方法についての講話や砂防ジオラマ模型を使った体験活動等が行われました。同小学校では、5年前に校舎裏で大規模ながけ崩れが発生しており、災害を身近なものと考えている竹下愛菜さん（6年）は「家が川に近いので、大雨が降った時は、川に近付かないようにします」と話しました。



▶ **B & Gマリンパークたるみず**  
▶ **海洋クラブで舟艇器材配備式**

4月22日、道の駅たるみずはまびらたるたるばあくに隣接するマリンパークたるみずで舟艇器材配備式が行われました。これは、マリンスポーツ施設である同パークが、B & G財団の海洋クラブに登録され、資器材の支援を受けたものです。SUP（スタンドアップパドル）ボードや、カヤック等、総額200万円相当の器材が配備されました。当日は、試乗会を実施し、新しい器材でレースを楽しみました。マリンパークたるみずでは、垂水市の豊富な海浜資源を活用して、海の魅力を発信してまいります。



▶ **新城地区交通安全部会が新城小学校**  
▶ **新1年生へ交通安全帽子を贈呈**

5月11日、新城小学校で新1年生へ交通安全帽子の贈呈が行われました。これは、交通事故の防止や、児童たちに交通安全に対する意識を高めてほしいとの思いから、新城地区交通安全部会が平成27年から行っている取り組みです。新城地区は、国道が南北に縦断しているため、同会は主に交通安全立哨活動に力を入れ、児童たちの登校を見守っています。交通安全帽子を受け取った児童たちは、「早くかぶって登校したいです」とうれしそうに話しました。交通ルールを守って元気に登校してください！

